

ニセコ高校
2024から2025
新たな進化

2024.04.16改定 文部科学省DXハイスクール採択



進化のテーマ

- 文科省DXハイスクール
- 国際教育の充実
- 新たな魅力ある連携
- 学びの拡充

2026の新しい学校の設置に向けてのビジョン

2026年4月に「**進学型単位制 総合学科**」を設置する。

学びの特色は「**起業家教育**」と「**国際教育**」。

文科省DXハイスクールとして、DXの推進（デジタルの活用）によって、探究の質を高めるとともに主体的な学びを促進し、**アントレプレナーシップ**を育成。

「**NISEKO World Village（仮称）**」の設置や生徒の多様化・グローバル化によって他にない国際教育を実現。



さらにその先へ～**真に魅力ある学校（シン・ニセコ高校）**

海外大、難関大、理系大への進学を実現するとともに、まちづくりと連動したニセコらしい学びとグローバル化への対応を実現するためには、教員数や生徒数をはじめとする教育資源を充実し、教育課程を拡充することが必要。

（全日制への転換や学校規模の見直しを検討、道外からの募集拡大と寮の再整備を検討）



令和6年度スクールミッション

- ・二セコ町の地域特性とその価値を十分に生かし、二セコで学んだことに誇りを持ってたくましく生きる人を育てる。
- ・全国、全世界から多様な人々が集まる二セコ町の教育資源を活かして起業家教育や国際教育を推進し、グローバル社会において複雑化する地域課題を解決することができる国際性や英語力、*アントレプレナーシップを育む。（*新たな価値やアイデアを生み出し、社会に変化をもたらす力）
- ・国際基準を踏まえた持続可能な地域づくりに関する探究活動を地域とともに実践することにより、相互扶助の精神と住民参加に根ざした二セコ町のまちづくりの充実に寄与する。

令和6年度学校教育目標

自分の幸福な未来（well-being）の実現を通して、より良い地域を他者と協働して創造することができる人を育てる。

令和6年度スクールポリシー

アドミッション・ポリシー

- ・二セコ町の国際性や豊かな自然、産業などに興味・関心を持ち、二セコ町に関わる探究活動を通して*アントレプレナーシップを身につけようとする生徒。（*アントレプレナーシップ：新たな価値やアイデアを生み出し、社会に変化をもたらす力）
- ・異文化交流や多文化共生に興味・関心を持ち、グローバルな視点や外国語でのコミュニケーション力を身につけようとする生徒。
- ・生徒会活動や学校行事、部活動、ボランティア活動などの様々な活動に主体的・積極的に挑戦し、リーダーシップや協働力を高めようとする生徒。

カリキュラム・ポリシー

- ・地域づくりについての専門的な学びを深めるとともに、DXにより自ら学ぶ姿勢を育み、基礎学力の向上とキャリアプランの実現を図る。
- ・データやAIを活用した探究活動において、二セコ町のまちづくりについて理解を深めるとともに諸外国の事情や二セコ町と世界の関係などについて学び、シビックプライドと国際教養を高める。
- ・二セコ町コミュニティ・スクールをはじめとする地域や連携する大学・高校・企業と協働して国際基準を踏まえた持続可能な地域づくりに関する探究活動に取り組み、新たな価値やアイデアを広く発信することによって、地域協創に主体的に取り組む姿勢とグローバルマインドを高める。

グラデュエーション・ポリシー

「シビックプライドを持ったグローバル人材」

二セコ町や自分の関心のある地域に対して誇りや深い思い入れをもち、世界とのつながりを意識しながら、自分自身が関わって地域を良くしていくとする自負心を持つ人

<育みたい資質・能力> 好奇心、思考力、判断力、協働力、受容力、発信力、挑戦力

学校経営の基本方針

生徒がつくる学校

生徒が、令和8年度から始まる新しい学校の学びを先取りして取り組み、自らの手で新しい学習環境や学びをつくり出すことで、「自分たちの学校」という意識を高め、学校への誇りや思い入れを深める。

生徒が生き生きと学べる学校


生徒が、安心して高校生活を送ることができるよう、互いに異なる価値観を理解し、尊重し合うことを大切にする。また、生徒一人一人が主体性と自立性を高め、自分たちでより良い高校生活をつくり出す。

生徒がなりたい自分になれる学校

生徒が、地域課題の解決を探究する起業家教育とNISEKO World Village（仮称）を中核とする国際教育の二つの柱を通して、アントレプレナーシップや国際性・英語力を高め、自らのキャリアを描き、実現する。

生徒が地域から愛される学校

生徒が、地域の企業や団体等と連携した実践的な学びとコミュニティ・スクール委員会をはじめとする地域の方との協創による学校や寮の行事等の実施を通して、地域から愛され応援される存在になる。



文科省
DXハイスクール

ニセコ高校DXハイスクール (文部科学省事業 2024年4月16日採択)

現状・課題

本校の育てたい生徒像である「シビックプライドを持ったグローバル人材※」になるためには、自分が興味・関心のある分野の知識を身につけるとともに数理・データサイエンス・AIに関するリテラシーを習得して「文理複眼的な思考を身に付け、不確実で予測困難な時代において複雑化する地域課題を探究し、解決できる資質・能力を身につける必要がある。

※シビックプライドを持ったグローバル人材

地域に対して誇りや深い思い入れをもち、世界とのつながりを意識しながら、自分自身が関わって地域を良くしていくとする自負心を持つ人

長期的目標

高校版MBA
デジタル分野の人材や起業家の育成

「シビックプライドを持ったグローバル人材」の育成

複雑化する地域課題を解決できる資質・能力の育成
大学進学・理系進学増加

全ての生徒が「AI×他分野」で
文理横断的な学び

AI等を活用した
起業家教育

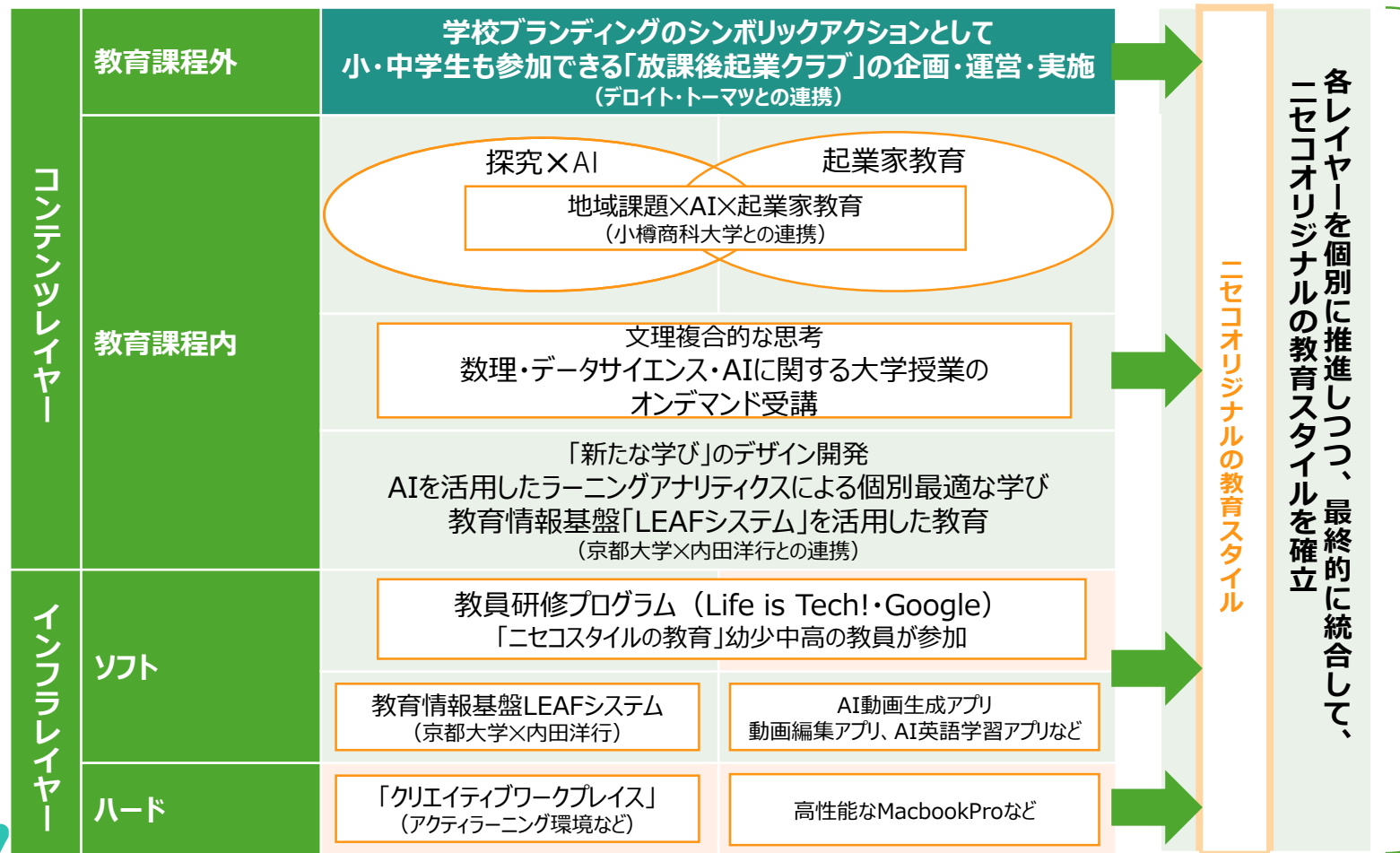
「放課後起業クラブ」
試行錯誤の中で失敗も含めて学ぶ

授業で学んだことを活かして、自律的に考え挑戦する機会を創出

一人称での経験の中での疑問や気づきが学びの効率を高める

取組	年度	2024 農業科	2025 農業科	2026 1年総合学科 2年3年農業科	2027 1年2年総合学科 3年農業科	2028 総合学科
教育課程の工夫・改善		大学進学に対応するための教育課程の変更 農業と環境、課題研究に「AI等を活用して地域課題を探究し解決する起業家教育」を導入 大学や連携校の遠隔授業を単位認定する規定作成		総合学科に「環境科学系列」を設置 全生徒が数理・データサイエンス・AIに関する科目選択可能 2028年度には大学理系学部進学率 3割程度を目標		
探究の充実 (小樽商大との連携)		農業と環境、課題研究でのAI等を活用した起業家教育の企画・試行	農業と環境、課題研究でのAI等を活用した起業家教育の企画・実施	総合的な探究の時間等における、AI等を活用して地域課題を探究し解決する起業家教育の企画・実施		
デジタル環境整備と活用		ホームルーム教室等へのプロジェクト設置とホワイトボード化（ワイヤレス接続可）によるデジタルを活用したアクティブ・ラーニング多目的ホールへの「クリエイティブワークプレイス」の設置とMacBook Pro・Final Cut Pro等の高性能な機器の整備 授業における探究活動での動画等の制作や「放課後起業クラブ」におけるAIプロダクト制作		授業におけるデジタルを活用したアクティブラーニングや探究活動での動画制作やアプリ開発 「クリエイティブワークスペース」での自律的なAIプロダクト制作		
数理・データサイエンス・AIに関する学習 (大学や高校との連携)		大学のオンデマンド講義や連携高校のオンライン授業を単位認定する校内規定の整備	大学のオンデマンド講義や連携高校のオンライン授業受講の試行実施と課題解決	連携大学の数理・データサイエンス・AIに関する科目の受講と単位認定 連携高校の情報Ⅱ等の数理・データサイエンス・AIに関する科目のオンライン受講と単位認定		
学習履歴のAI解析による個別最適な学び (京大との連携)		LEAFシステム導入と数学での活用研究	LEAFシステムの複数教科での活用研究	LEAFシステムの複数教科での活用		
発展的な起業家教育 (デロイト・トーマツとの連携)		デロイト・トーマツによる「放課後起業クラブ」の企画・実施（小中学生も参加可） プログラミングやビジネスに関するコンテスト等への挑戦を支援（小中学生も参加可）		他校の起業クラブ等と協働する「起業甲子園」の企画・実施を支援		
教員研修 (Googleとの連携)		GoogleによるAI活用研修の企画・実施（全員） Life is Tech!によるAI活用キャンプへの参加（3名程度） AIを活用した英語学習アプリの導入と研修（7年度予定）		校内でのAI活用研修 (起業家教育、英語学習アプリ)		
ニセコスタイルの教育		「ニセコスタイルの教育」推進委員会と連携したGoogleによる幼小中教員対象のAI活用研修の企画・実施（希望者参加） 教育委員会教育専門官（起業家教育マネージャー）と連携した幼小中高の地域課題学習や英語学習の接続				
地域社会人教育 (小樽商大サテライト)		スクリーン・プロジェクタ・椅子等のサテライト環境・運営体制の整備	卒業生を含む地域社会人の夜間主コースへの進学とサテライト授業の実施			

ニセコ高校DXハイスクール構想全体像



**2026年度
新しい高校の
開校**

DXによる
起業家教育と
国際教育の学校
へ

ニセコ高校DXハイスクール 2024-2025タイムライン



準備

- AIを活用した起業家教育の計画（小樽商大と連携）
- 「放課後起業クラブ」の企画・立案（デロイトトーマツと連携）
- AIを活用したLEAFシステム構築（京大と連携）

ステージ0
2024年3月～

ステージ1
2024年4月～

種まき



- ニセコ高校教員向けAI活用研修実施（Googleと連携）
- 「放課後起業クラブ」のアンナウンス（デロイトトーマツと連携）
- LEAFシステムによる数学の教材配信と学習履歴の活用研究スタート（京大と連携）

ステージ2
2024年6月～

水やり



- 農業と環境、課題研究でAIを活用した起業家教育の試行スタート（小樽商大と連携）
- 「放課後起業クラブ」の環境・機材整備（デロイトトーマツと連携）

ステージ3
2024年8月～

おひさま



- 夏休み「放課後起業クラブ」公開プレスタート（デロイトトーマツ、地域や大学と連携）
- ニセコ高校教員向けAI活用キャンプ（Life Is Tech! 研修に参加）
- 連携する大学や高校の遠隔授業を単位認定する校内規定の検討

ステージ6
2024年12月～

- DXハイスクールアドバイザー
- ・実施状況等に関する評価
- ・LEAFシステム活用に関する指導



木になる

- ニセコ高校教育発表会で生徒発表（起業家教育、「放課後起業クラブ」）
- LEAFシステムによる数学授業の研究発表（数学に関する研究会など）

ステージ5
2024年10月～

苗のそだち



- 「ニセコスタイルの教育」ニセコ高校公開授業（AIを活用した起業家教育）
- 「放課後起業クラブ」活動（デロイトトーマツ、地域や大学と連携）

- 連携高校情報交流
- ・麗沢大附属、品川女子学院
- ・京都日吉ヶ丘、京都西京

ステージ4
2024年9月～

苗うえ



- 「放課後起業クラブ」スタート（デロイトトーマツ、地域や大学と連携）
- LEAFシステムによる数学の授業改善評価（京大と連携）

- 「ニセコスタイルの教育」推進委員会
- 幼小中高教員向けAI活用研修実施（Googleと連携）

- 連携する大学や高校の遠隔授業を単位認定する校内規定の作成

2025-2026の展望

- ・AIを活用した起業家教育の充実（環境、機材、研修）
- ・AIを活用した英語学習アプリの導入（高校で試行）
- ・プログラミングやビジネスに関するコンテストへの出場（放課後起業クラブ）

ステージ7
2025年2月～



実り

- 成果のまとめと実績報告書の作成（デロイトトーマツと連携）
- 次年度の推進体制構築及び次年度計画の作成（デロイトトーマツと連携）



国際教育の充実

NISEKO World Village（仮称）2024年4月から開設準備

異文化・多言語に触れる校内留学

- 外国語を話せる多様なスタッフ
常勤：ALT（高）、コーディネーター
非常勤：ALT（中）、国際交流員、インターン生、
大学教員、帰国後の4年生、卒業生、
地域外国人など
- 自然に英語を話せる環境
スタッフとの交流
学年を問わず外国人生徒や留学生と交流
- 世界の多様な価値観や文化を知るイベント
現図書館（交流）＋多目的ホース（伝搬）で活動
World Village Week（1週間毎日のイベント）
シーズンイベント（ハロウィン、クリスマスなど）

地域の英語教育・国際理解の拠点

- ニセコスタイルの教育「英語スタイル」の拠点
幼児センター「英語タイム」、小中高生が参加する「アフタースクールワールドクラス」
- 地域交流イベント
異なる様々なバックボーンを持つ子どもたちを招いての交流
インターナショナルスクール、KIUアカデミーニセコ校
（2025.4開校予定）との交流
国際的な文化体験を通じて、お互いを知り、自分を見つめなおすことができる町民向けイベント



新たな魅力ある連携

新たな魅力ある高大連携・高校間連携・企業連携

高大連携

- **京都大学**
内閣府戦略的イノベーション創造プログラム「新たな『学び』のデザイン開発」研究実践校にAIを活用した学習履歴の解析による個別最適な学びの実現
- **神戸大学**
2024.3.29国際文化科学研究科と包括提携（ニセコ町）フィールドワークやインターンの相互受け入れ
- **台湾**
東呉大学・台中科技大学
台湾フィールドワークやインターンの相互受け入れ
科技大付属校との交換留学

高校間連携

- **京都市立日吉ヶ丘高校**
2024.3.26包括連携協定締結生徒の学習、教員の研修での連携DXハイスクールにおける成果発表などの交流や遠隔教育の研究
- **京都市立西京高等学校**
DXハイスクールにおける成果発表などの交流
- **麗澤大学附属中学・高校**
DXハイスクールにおける遠隔教育等の研究

企業連携

- **Google**
AI活用に関する教員研修
AIを活用した英語学習アプリの導入と研修
- **デロイト・トーマツ**
学校ブランディング戦略立案
DXハイスクールにおける発展的な起業家教育のサポート



学びの拡充

2026シン・ニセコ高校の教育課程案

まちづくりを教育に

持続可能な観光教育、国際教養・外国語
(SDGs未来都市)

学校設定教科「環境学」
(環境モデル都市)

地域資源を教育に

学校設定教科「ニセコ学」
(ニセコの産業、自然、歴史・文化)

学校設定教科「国際教養」
(言語と文化、持続可能な観光など)

DX・アントレプレナーシップを教育に

データやAIを活用した地域課題探究
(起業家教育)

文理複眼的な思考力
(全ての生徒がデータやAIに関する科目を選択可能)

難関・理系大進学への対応

メジャー (キャリア実現を図る系列選択群)

マイナー (興味関心に応じた選択科目群)

を設定し、「メジャー」×「マイナー」で履修

英語教育の充実

専門教科「英語」の学校設定科目

日本語教育の導入

外国人生徒や日本語能力が十分でない
生徒のための特別の教育課程

可能な限り今の生徒の学びに先取りする